



## 尊敬語と謙譲語はどちらがうの

### 尊敬語は相手側を高くすることば

尊敬語は、文法では、敬語の一つです。話し手や書き手が、相手や相手側の人物、また第三者、および、それらの人物に関係したものなどを、自分より高くすることばです。たとえば、「いらっしゃる」という言い方や、「お元気」の「お」などを尊敬語といます。

### 謙譲語は自分側を低くすることば

謙譲語も、文法では、敬語の一つです。話し手や書き手が、自分や自分側の人物、また、その人物に関係したものなどを、相手よりも低くすることばです。自分側を低めることで、相手を高めることになるのです。たとえば、「申し上げる」「拝見する」といった言い方や、「小生」「粗品」などを謙譲語といます。

### うやまう気持ちや、改まった気持ちを表す敬語

敬語とは、話し手や書き手が、相手や話題の中に出てくる人物に対して、うやまう気持ちや、改まった気持ちを表すために使うことばです。敬語には、「いらっしゃる」などの尊敬語、「申し上げる」などの謙譲語、「ます」「です」などの丁寧語の三種類があります。

(監修・田代 脩)

